

第 8 次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	総合防災対策事業
-----	----------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	鳥取市防災会議条例、等		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間 自 継続 ~ 至

担当部	防災調整監	担当課	危機管理課
担当係	内線	2121	課 20010
関係課	都市建設課		

総合計画			
基本計画	章	名 第 2 章 自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり	
	節	名 第 2 節 安心でいきいきとした暮らしづくり	
	細節	名 第 7 危機管理体制の強化	
	施策	名 危機管理体制の充実	該当ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン			
		11 防災・防犯対策の強化	
事業区分	新規	継続	施策 22-07-01

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		備考	注意事項
	事業内容		事業内容		事業内容		事業内容			
「自助」「共助」「公助」の観点から、行政機関や地域における防災訓練の推進や防災連携備蓄品の整備による地域防災力の向上をさせ、市民の安全を的確に確保する。	<ul style="list-style-type: none"> ・日置川・勝部川ハザードマップ作成 ・通常防災訓練 ・自主防災会連合会を各総合支所管内に新設し、H20年度に組織・制度の統一を図る。 ・被災者住宅再建支援基金積立 ・防災連携備蓄品の更新 		<ul style="list-style-type: none"> ・千代川・袋川・大路川ハザードマップ作成 ・東部防災訓練 ・自主防災会連合会補助金 ・被災者住宅再建支援基金積立 ・防災連携備蓄品の更新 ・地域防災計画作成 ・地区防災マップ作成 		<ul style="list-style-type: none"> ・千代川左岸、野坂川、河内川ハザードマップ作成 ・通常防災訓練 ・被災者住宅再建支援基金積立 ・防災連携備蓄品の更新 ・自主防災会連合会補助金 ・職員自動参集システム ・地区防災マップ作成 ・災害対策本部室整備 ・地域防災計画、ハザードマップ印刷 		<ul style="list-style-type: none"> ・通常防災訓練 ・被災者住宅再建支援基金積立 ・防災連携備蓄品の更新 ・自主防災会連合会補助金 ・職員自動参集システム ・地区防災マップ作成 			<p>(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップの作成 ・防災訓練の実施 ・H20年度に自主防災会連合会の組織・制度を統一 ・被災者住宅再建支援基金積立 ・防災連携備蓄品の更新 ・職員参集システム導入 ・地区防災マップ作成 									
事業の対象者(交付先)	地域住民									
事業費(百万円)	H19決算額		H20予算額		H21予算要求予定額		H22予算要求予定額		H20～H22合計	
財源内訳(アット)	一般財源		46	38	48	40	40	126		
	国庫支出金		1	6	6			12		
	県支出金		9	15	6			21		
	起債(一般単独・合併特例債)				2			2		
	その他(コミュニティ助成金)									
目標値	活動の指標(アウトプット)	防災訓練の実施回数 地区防災マップ作成	1回/年	訓練1回/年 地区防災マップ作成5地区	訓練1回/年 地区防災マップ作成5地区	訓練1回/年 地区防災マップ作成5地区	訓練1回/年 地区防災マップ作成5地区			
	効果(アウトカム)	防災訓練の参加者数 地区防災マップ作成・配布地区数	4,500人	訓練参加者4,500人 地区防災マップ配布地区数5地区	訓練参加者4,500人 地区防災マップ配布地区数5地区	訓練参加者4,500人 地区防災マップ配布地区数5地区	訓練参加者4,500人 地区防災マップ配布地区数5地区			
特記事項										